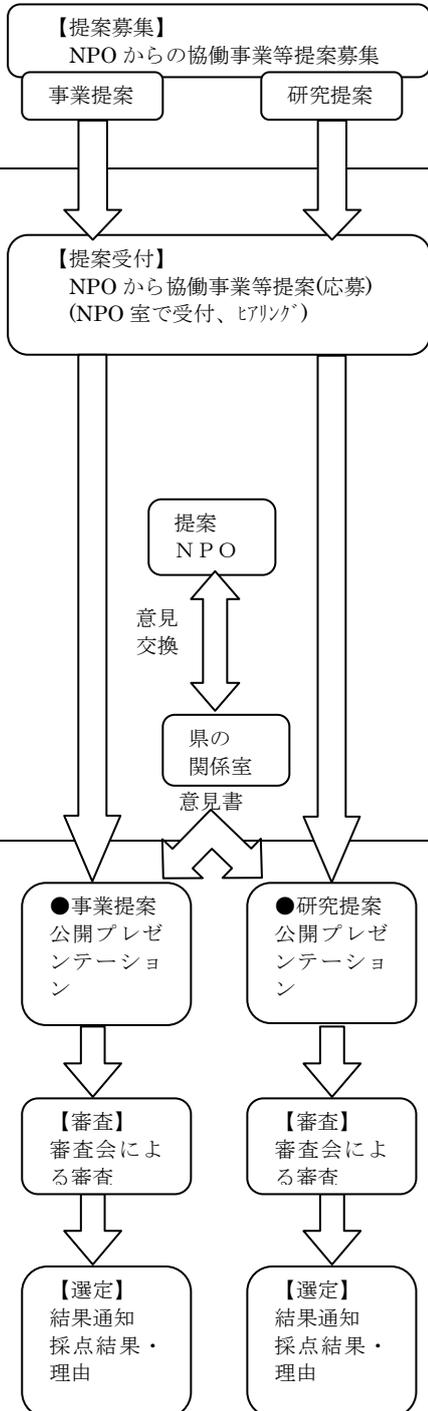


NPO(ボランティア団体・市民活動団体等)からの協働事業等提案募集全体図

【平成19年度】



ステージ1【提案募集】

以下の区分で協働事業等の提案を募集します。

1. 事業提案
(①自由テーマ)
2. 県と研究会を設置して課題の共有を目指す研究提案(以下「研究提案」という)
(①自由テーマ)

※ 募集期間が違いますので注意してください。

ステージ2【提案受付】

1. NPO室において協働事業等の提案を受け付けます。
2. 提出されたNPOからの協働事業等の提案書を県の関係室へ回付します。
3. 提案書を受けた関係室は提案したNPO等と意見交換して、NPO室に意見書を提出します。

※ 事業提案は、NPOと県が協働で実施する事業についての提案とします。

※ 研究提案は、NPOと県が課題を共有することを目指して研究会を設置・運営する提案とします。

【事業提案例】

大規模災害時の難病患者への支援をどうしていけばいいの、また、患者自身はどう行動していけばいいの、I型糖尿病をモデルに一人一人に合ったマニュアル作りの支援と啓発を行う。

(検討会参加団体) NPO、患者会、難病連、医療機関、薬剤師会など医療関係団体、医薬品メーカー、県行政(健康福祉総務室、健康づくり室、薬務食品室、地震対策室)

【研究提案例】

地域活性化の手法としてコミュニティ・ビジネスが注目されている。地域の課題を地域で解決するためにコミュニティ・ビジネスに着目した地域支援の在り方を研究する。

(研究会参加団体) NPO、商業団体、県行政(産業支援室、雇用・能力開発室、観光・交流室、国際室)

ステージ3【審査】

提案者からの公開プレゼンテーションを行い、審査会で審査します。審査会で優秀な提案を絞り込み順位を付します。

公開のプレゼンテーションには関係室も参加して意見を述べます。

◎「審査会」の審査委員

市民3名 学識経験者1名 行政職員3名 部局関係職員各1名

※審査会の審査委員は、審査終了後、事業完了まで事業進行に関わるサポート委員となります。

